

将来の進路と未来の生き方を自分の意志と実行力でつかもう！

将来をさまざまなかたちで支援します！

東京都立田無工科高等学校版 デュアルシステム



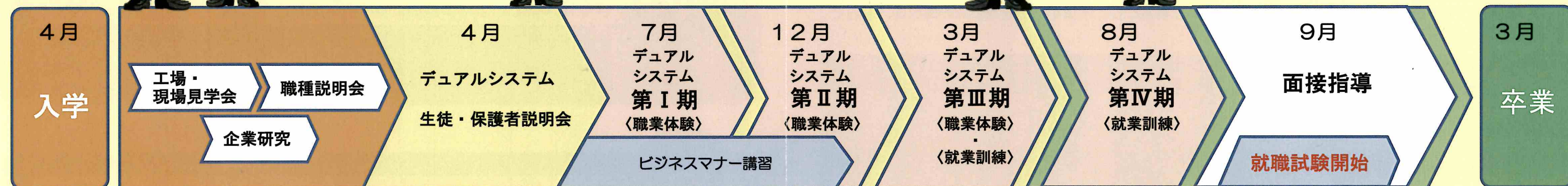
自分の
進路を
自分で
決めて
いくん
だ！

将来の進路先を
1年生から相談
できそうだわ！

第Ⅰ期、第Ⅱ期で
は、体験が中心
になるわ。

第Ⅲ期では、「職業体験」
か「就業訓練」どちら
かを選んで参加する
んだよ！

Ⅰ期またはⅡ期で体験
した企業に就職したい
と思ったら、Ⅲ期で
「就業訓練」を選択
するんだね！



1 年次では、教科の基礎や基本を学び、働く意義や職種についての理解を深めます。また、各科で行なわれる工場・現場見学会で働く現況を学びます。

2 年次では、希望職種の理解を深めるため、7月と12月に職業体験を目的としたデュアルシステム派遣行事第Ⅰ期、第Ⅱ期を行います。希望する生徒は、3月の第Ⅲ期以降の就業訓練に参加します。

3 年次では、1・2年次の経験、学びをもとに進路を決定します。希望する生徒は、8月の第Ⅳ期に参加します。進路決定後も社会人になる準備をします。



職種説明会



工場・現場見学会



職業体験・就業訓練



職業体験・就業訓練



職業体験・就業訓練



職業体験・就業訓練

Q&A

よくある質問にお答えします。



Q

デュアルシステム
派遣行事の第Ⅰ期～
第Ⅳ期までの違いは
何ですか？



A

第Ⅰ期、第Ⅱ期は、生徒が興味や関心のある職業を体験することを目的としています。第Ⅲ期、第Ⅳ期は、就業の訓練をしながら、企業と生徒の相互理解を図り、就職につなげていくことを目的としています。

- 令和7年度より、第Ⅲ期で派遣形態を「職業体験」と「就業訓練」どちらかを生徒が選択できるようになりました。
- 企業側の次年度以降の採用計画がない場合は、第Ⅲ期からの就業訓練としての生徒派遣ができません。
- いずれの派遣行事も原則1社に対して1名の生徒派遣を基本とし、希望する生徒が多数の場合は、校内で選考をおこないます。



Q

受入企業側はどの
ような準備が必要で
すか？



A

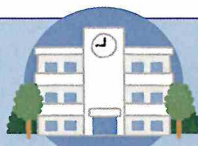
生徒から派遣の希望があれば、体験場所、内容等を検討していただきます。

- デュアルシステム派遣行事は、生徒が連携企業リストから派遣希望先を選択します。
- 生徒の希望がない場合は、受入のお願いや希望者がいない旨の連絡はいたしません。



Q

デュアルシステム
連携企業への登録方
法は？



A

デュアルシステム担当へ登録希望の旨をお伝えください。詳しい内容をご説明いたします。内容についてご承諾いただいた場合、複数年にわたる協定を結び、連携企業として登録いたします。



詳細につきましては、進路指導部デュアルシステム担当者にご相談ください。



リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。

2026 デュアルシステム

ものづくり即戦力 人材育成プログラム

本校のデュアルシステムは、生徒が将来希望する職業や仕事内容に適応できるように、企業と学校が協力しながら、系統だった3年間のキャリア教育を行うことにより、職業選択の判断や職業意識、職種における適応力を高めるために実施する進路指導の核となる事業です。第Ⅰ期～第Ⅳ期までの派遣行事を積極的にすすめ、将来の目標を持ち、生活の展望を開く支援を目的としています。

どのようなメリットがありますか？

メリット

1

貴社の仕事に関心のある生徒が参加します！

貴社での体験や訓練を希望する生徒が、意欲をもって一人で参加します。

メリット

2

学校や教員との連携が深まります！

学校や教員との相互理解が深まることで、就職先を検討し、決定する生徒に対して、適切な情報提供が可能になります。

メリット

3

早期離職の予防に効果が期待できます！

生徒が複数の派遣機会を経ることにより、納得した就職につながります。企業側も生徒の意欲や能力を十分に確認することができます。



モノ・イエ・マチで未来を創る！

東京都立田無工科高等学校 (機械科・建築科・都市工学科)

〒188-0013 東京都西東京市向台町1-9-1

電話：042-464-2225 FAX：042-467-5532 HP：<https://www.metro.ed.jp/tanashikoka-h/>

